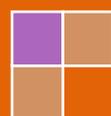


2024

秋学期

私の大学や町の紹介

神戸市外国語大学と交換留学提携を結んでいるイギリス、ウズベキスタン、スペイン、中国、ドイツ、フランス、ロシアの大学からの交換留学生たちが、母国の大学や町の紹介を書いてくれました。ぜひ留学先を決める際の参考にしてください。



目次

イギリス	ニューカッスル大学の紹介	1
イギリス	ニューカッスルの紹介	2
ウズベキスタン	ウズベキスタン国立世界言語大学の紹介①	3
ウズベキスタン	ウズベキスタン国立世界言語大学の紹介②	4
スペイン	サラゴサ大学の紹介	5
スペイン	サラゴサの紹介	6
スペイン	サラマンカ大学の紹介	7
スペイン	マドリードの紹介	8
中国	北京語言大学の紹介	9
中国	北京学院路の紹介	10
中国	東北師範大学の紹介	11
ドイツ	デュースブルクエッセン大学の紹介	12
ドイツ	デュースブルクエッセンの紹介	13
ドイツ	ミュンヘン大学の紹介	14
フランス	オルレアンの紹介	15
ロシア	エカテリンブルクの紹介	16
ロシア	クバン国立大学の紹介	17
ロシア	クラスノダールの紹介	18

イギリス ニューカッスル大学の紹介



学生にとって、留学先にどの大学を選ぶかは難しい選択だろう。したがって、イギリスに留学したい人のため、私の通っているニューカッスル大学を紹介しよう。



出典：<https://www.instagram.com/newcastleuni>

ニューカッスル大学は 1963 年に創立された。言語学から医学まで、学生に広範囲にわたる種類の学位コースを提供している。コースはそれぞれいろいろなクラスを含んでいる。留学生も好きなクラスを選べる。大学の構内はかなり広くて、**2万8000人以上の学生**がいる。それは神戸市外国語大学と比べて、約10倍の学生数だ。構内はとてもきれいだと思う。特に、冬に**雪が降る時、幻想的な景色**だ。

ニューカッスル大学にはいろいろな食事が買える所がある。私のお勧めの所は「**コープ**」というコンビニだ。構内の真ん中にあるから、すごく便利だ。また、図書館や食堂でも食事ができる。それに、マクドナルド、ケンタッキー、ドミノピザなどのたくさんの**ファストフード店**が近くにある。



出典：<https://www.coop.co.uk/>

大学は国内からの学生にも、留学生にも、いろいろな**サークルとスポーツの部活**を提供している。大学のウェブサイトにはA-Zのサークルや部活のリストがある。興味があれば、見て欲しい。サークルの活動とイベントは学生が営んでいる。1週間に一回ぐらいサークル活動がある。運動部は少しまじめで、どの部に入るかによって練習の日数は違う。たぶん、1週間に3回以上練習があるかもしれない。**日本に関するサークル**もある。そのサークルのイベントは日本に興味がある外国人と知り合って友達になりたい人にとっていい機会だ。どんな趣味でも、サークルは楽しい経験だと思う。

以上の中で何か興味があれば、ぜひニューカッスル大学に来て勉強して欲しい！

執筆者 **A. J. G.さん**
(ニューカッスル大学からの交換留学生)

イギリス ニューカッスルの紹介 (ニューカッスル大学がある町)



ニューカッスルの町はとても賑やかで、神戸より小さいですが、いろいろなことができます。私の一番好きなことを紹介したいです。そして、ニューカッスル大学に留学したい人に、いくつかのお勧めを提案したいです。

ニューカッスルの町にはいくつかのマーケットがありますので、たくさんの美味しい食べ物やお土産を買うことができます。お勧めのマーケットの一つは「**グレインジャーマーケット**」という場所です。世界中の食べ物を楽しみ、友達や家族にいろいろなかわいいお土産を買えます。また、日曜日には近くの**キーサイド**というところで、マーケットが開かれます。キーサイドはニューカッスル大学から歩いて20分ぐらいかかります。そのマーケットでは**手作りの小物**が売られていますが、かなり早く始まるので、9時までに行くことをお勧めします。



出典：<https://www.getintonewcastle.co.uk/venues/newcastle-city-centre>



出典：
<https://luxe-magazine.co.uk/2024/08/a-guide-around-the-iconic-grainger-market/>



出典：<https://www.creativetourist.com/venue/tyneside-cinema/>

次に**タイネサイド映画館**はニューカッスルで私が一番好きな場所の一つです。町の真ん中にありますので、行きやすくとても便利です。世界中のたくさんの異なる時代の映画が見られます。いくつかの映画は人気がありますので、ウェブサイトで映画のチケットを予約することをお勧めします。人気のある**日本語の映画**もよく上映されています。15歳から25歳までの間であれば、食べ物やチケットに割引が適用されます。

ニューカッスルは神戸とちょっと違いますが、たくさんの楽しいことがあります。美味しい食べ物を食べたり、人気のある英語の映画を見たりして、ニューカッスルでの時間を楽しんでください。

執筆者 K. M. A. M.さん
(ニューカッスル大学からの交換留学生)



ウズベキスタン



ウズベキスタン国立世界言語大学の紹介 ①

ウズベキスタンで白い大学として知られているウズベキスタン国立世界言語大学は、ウズベキスタンの首都である**タシケント**にあります。この大学の主な教育の方向は言語とその言語の文化について深く学ぶことです。多数の言語が教えられて、大学を卒業した学生は翻訳、教師、ビジネスや外交などの分野で働けます。国際関係に注目しているから学生の4割、先生の8割が国際交流や留学をしたことがあります。



大学の立地は**神戸市外国語大学のように地下鉄やほかの幾つかの大学と近い**です。地下鉄から徒歩 15~20分ぐらいかかります。その駅の周りにタシケントで3つのかなり有名な大学、世界言語、シンガポールビジネス経営大学と教育大学があって学園都市を連想します。学期が始まったら人が数えきれないほど賑やかでタシケント版の渋谷スクランブル交差点みたいになります。

世界言語大学は神戸外大より**2倍ぐらい大きく**、3つのキャンパスがあります。それぞれの学部によってキャンパスがちがいます。この大学の主な専攻は英語ですから、本館（一番大きなキャンパス）で勉強します。日本語学科は東洋語学部に入っていて、本館からちょっと離れて、バスで15分ぐらいのところにあります。**各キャンパスに独自の寮があります**から、ある学部に入學したらその学部のキャンパスの寮に住めます。

大学で勉強する言語や国のお祭り、お祝い、節句などが行われます。その学科で勉強している学生たちが**国の文化や伝統的な服を着て踊りを披露します**。世界中の国の文化や伝統を存分に楽しみながら、様々な文化を見て視野を広げたり、柔軟な考え方を持つようになると思います。



まとめると、ウズベキスタン国立世界言語大学は外国語だけではなく、通訳、翻訳、異文化理解、多くの学生が国際的なキャリアを積むため、幅広い分野で教育を提供しているので、来ていただいたら嬉しいです。

執筆者 Sh. S. S さん
(ウズベキスタン国立世界言語大学からの交換留学生)

ウズベキスタン

ウズベキスタン国立世界言語大学の紹介 ②



私の大学は、ウズベキスタンの首都タシケントにあるウズベキスタン国立世界言語大学です。

まず、大学の図書館を紹介したいと思います。図書館には多言語の本があり、コンピューターも設置されています。ただし、図書館の広さはそれほどではなく、比較すると、神戸市外国語大学の図書館の半分の大きさです。

次に、食堂についてお話しします。世界言語大学には、キャンパスの外に一つの食堂があり、ここではブラフやサムサ、マンティなど、ウズベキスタンの伝統料理を味わうことができます。また、キャンパス内には小ぢんまりとしたビュッフェがあり、ここではスナックやパン、サラダなどの軽食を買うことができます。



ウズベキスタンの大学の学生生活について言うと、日本の大学にあるような部活動がないという点に触れておく必要があります。それでも、大学では**文化交流会**、**言語スピーチコンテスト**、**博物館や美術館への訪問**、**スポーツ大会**など、学生が参加できるイベントが行われています。また、サマルカンド、ブハラ、ヒヴァなどの歴史的な都市や山へのフィールドトリップも企画されています。

さらに、大学には「**キャンパスの猫**」がいて、学生たちの間ではその猫がキャンパスのシンボルとなっています。大学でよく見かけることができ、みんなに愛されています。



最後にタシケントのお気に入りの場所を紹介したいと思います。タシケントは歴史と現代が調和した都市で、その雰囲気を感じるためには、必ず地下鉄に乗るべきだと思います。それぞれの駅がまるでアートギャラリーのようです。特に「コスモノート駅」(Kosmonavtlar) と「プーシキン駅」(Pushkin) に行くのがおすすめです。



次に「**日本庭園**」と「**タシケント植物園**」があります。両方ともリラックスするのに最適で、特に春や秋に訪れると、散歩や写真撮影にぴったりです。緑もいっぱい、自然を感じながらゆっくりできます。皆さん、交換留学や旅行でぜひウズベキスタンに来てください！きっと素晴らしい経験になり、楽しい時間を過ごせると思います。

執筆者 K.R さん

(ウズベキスタン国立世界言語大学からの交換留学生)

スペイン サラゴサ大学の紹介



私の大学はサラゴサ大学です。「**ウニサル**」と呼ばれます。サラゴサ大学はサラゴサ市にあります。サラゴサ大学は1542年に創られました。サラゴサの人口は68万人ぐらいで、少し小さいですが、とても美しいです。サラゴサで最も有名なのは「**エル・ピラール**」という大聖堂です。

サラゴサでは、レストランで食事をするのは高いので、自分で料理を作るほうがいいです。しかし、大学の近くにはもっと安く食べることができるレストランがあります。



「モモ」カフェのバナナ入りチョコレートのケーキ

「ジャティス」カフェの「トリプルモルタル」ケーキ

大学の近くに「**モモ**」というカフェがあります。歩いて5分です。そこには本が置いてあり、食事をしながら読んだり、借りて帰ったりすることができます。



市内中心部に「**ジャティス**」というカフェがあります。とても小さな店ですが、私の一番大好きなケーキを作ってくれます。「**トリプルモルタル**」と呼ばれます。



「エル・ハルティン・ポタニコ」カフェのブルーベリー入りチーズとマスカルポーネ入り桃のケーキ



エル・ピラールの近くに「**エル・ハルティン・ポタニコ**」というカフェがあります。小さなお店ですが、ほかの店より安いです。

ぜひ私の大学に留学して、留学生活を楽しんでください。

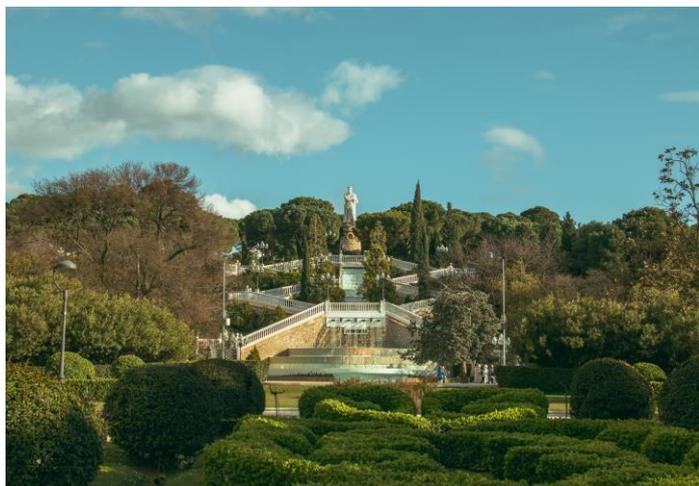
執筆者 M. N. I.さん
(サラゴサ大学からの交換留学生)

スペイン サラゴサの紹介

(サラゴサ大学がある町)



スペイン語を学んでいる学生として、留学する場所を迷っていますか。それなら、サラゴサを紹介したいです！サラゴサはスペイン北東にある歴史、文化、芸術に溢れた美しい都市です。さらに、地元の料理や特産品も魅力の一つです。この都市の魅力を少し詳しく伝えます。



出典：<https://www.flickr.com/photos/juanedc/>

とはいえ、落ち着いていても、イベントがないわけではありません！特に有名なのが「ピラール祭」です。この祭はサラゴサの守護聖人、ピラールの聖母をお祝いする祭です。一番の見どころは「花の奉納」で、伝統的な衣装を着ているたくさんの人が花を捧げて、聖母像の周りに美しい花のマントを作ります。この祭の期間中、伝統的な行事や踊り、遊園地、料理、花火など、さまざまなアクティビティを楽しめます。

まず、他の多くの国と同じように、スペインでも生活費が上がってきました。しかし、国内の他の大都市に比べると、**サラゴサの生活費のほう**が安いです。家賃や食費、交通費が全体的に安く、全国の都市の中でも、学生にとって住みやすい都市です。また、**交通の要所**にあるため、マドリードやバルセロナ、バレンシア、ビルバオなどの有名な都市への旅行が簡単にできます。そして、大都市ほど忙しくなくて、落ち着いた生活が楽しめます。



出典：<https://zaragozala.com/fiestas-pilar-zaragoza/>

サラゴサは**生活費の安さ**、**文化の豊かさ**、**そして生活の質の良さ**をバランスよく持っている素晴らしい都市です。スペインに留学するなら、サラゴサを検討してみてください。また、もし別の都市に留学することになっても、是非一度サラゴサを訪れてほしいです！

執筆者 C. R. N.さん
(サラゴサ大学からの交換留学生)



スペイン サラマンカ大学の紹介



サラマンカ大学は 1218 年に建てられましたので、**スペインで一番古い大学の一つ**です。800 年の歴史があります。今、サラマンカ大学には、9 つのキャンパス、70 の学士課程、78 の修士課程があり、色々な博士課程を履修することも可能です。



サラマンカ市の人口は約 144,000 人です。しかし、サラマンカ大学の中に **40,000 人**います。それで、大学生のおかげで、この街は 9 月から翌年の 6 月まで人口が増えます。毎年、スペインの色々な地域から大学生が勉強するために来ます。



わたしの大学は**大聖堂の前**にあります。また、サラマンカの重要な広場は大学から 5 分しかかかりません。**カリストとメベアという庭**があります。この庭は恋人がいれば、散歩する時にロマンチックだと思います。



サラマンカに来たら、ぜひ古い大学へ行ってください。門の柱に**有名な蛙**があります。見つけたら、全部の試験に合格することができると言われていいます。他の場所は、**ロマン橋**を訪れてください。この橋は 1 世紀に建てられました。



サラマンカに留学に行ったら、生活はきっと楽しいです。例えば、多くの**国際的なカフェ**がありますので、違う言語が練習できます。大学生なら、多くのことが割引されます。レストランや旅行、博物館などです。6 月に行ったら、サラマンカで色々なイベントがありますのでどこでも絶対に楽しめます。個人的に、スペインでサラマンカ市は最高の場所です!



執筆者 A. F. C. さん
(サラマンカ大学からの交換留学生)

スペイン マドリードの紹介 (マドリード自治大学がある町)



私の大学がある街はスペインの首都、マドリードです。マドリードは歴史的な街なので、色々な博物館があります。それに毎晩パーティーがある街として知られています。マドリードに留学したら、行ってほしいお勧めの場所を紹介したいです。



マドリードの最も有名な場所の一つは**レティーロ公園**です。この公園の大きさは縦が 280 メートルで横が 140 メートルですので、とても大きい公園だと思います。公園の中は自然が多くて、**白鳥**がいるそうです。それに、大きい池があります。その池では船に乗れます。スペインの歴史に興味があったら、レティーロ公園には**内戦の跡**が残っていますので、見に行ってみてください。



出典：<https://unsplash.com/es/fotos/foto-de-un-monumento-de-hormigon-cerca-de-un-cuerpo-de-agua-UmUHZYarOv8>

他の有名な場所は**プラサ・マヨール**です。それは綺麗な建物に囲まれている広場です。そこにたくさんの店があって、**美味しい料理**が食べられます。しかし、この店の値段はちょっと高いかもしれませんから、何も買わなくてもいいです。そこに行くだけで十分だと思います。



出典：https://es.m.wikipedia.org/wiki/Archivo:Plaza_Mayor_De_Madrid_%28215862629%29_edited.jpeg

歴史的なヨーロッパの街に留学したかったら、マドリードはとてもいいチョイスです。綺麗で古い建築物が見られて、美しい道や公園などを散歩することができます。

執筆者 D. M. D. E. さん
(マドリード自治大学からの交換留学生)

中国 北京語言大学の紹介



北京語言大学は中国の北京にあり、周囲 2 km以内に七つの一流大学があります。一番近い地下鉄駅に行くのは歩いて3分ぐらいかかります。大学に **100 以上**の国からの留学生がいて、そこで違う国の学生が同じ大学で勉強し、歩き回るとまるで世界一周したようです。



北京語言大学の大きさは外大の三倍ぐらいで、中心にある運動場で毎年五月に「**世界文化祭**」というイベントが行われます。このイベントは北京語言大学の特徴であり、毎年全国で注目されます。日本の祭りのように、人々が朝から運動場に集まり、一番中心の舞台で国々特有のパフォーマンスが行われています。



特に留学生として参加すれば、友達と一緒に**日本の展示エリア**を作ることができます。日本の伝統的な食べ物を作り、伝統文化、和服などを展示し、お金をもらいながら世界各国の人々に日本の魅力を発信しましょう！ほかの国からの留学生も国々の展示を行い、一日中一つの運動場で百以上の国の文化が体験できます。

出典：https://mp.weixin.qq.com/s/JWwZhA_U-30q-kr6DE1h5w

現場で**北京語言大学特有のパスポート**を購入すれば、各国のスタンプを集めることができ、記念として保存できます。展示を行う方であれ、観光客であれ、北京語言大学ならではの魅力を感じられ、帰るのを忘れるほど楽しむことができます。北京語言大学の学生なら誰でも無料で参加できます！



なお、日本人の留学生に向け、毎週木曜日の夜に日本語学科の中国人との**中日交流会**が行われています。授業にもそういう交流会があるかもしれません。

一方、中国で一般的にトイレにトイレットペーパーがなく、自分で持って行かないといけません。北京語言大学は留学生のため、トイレにいつでもトイレットペーパーが十分に用意されています。トイレも一時間に一回程度掃除されます。

とにかく、中国へ留学に行くつもりの方皆さん、北京語言大学へようこそ！いろいろと楽しみながら、自らこの大学の魅力を見つけてみませんか？

執筆者 Y. H. W さん
(北京語言大学からの交換留学生)

中国 北京・学院路の紹介（北京語言大学がある町）

北京語言大学は学院路という町にありますので、半径三キロ以内に五つ以上の大学があって、ほかの大学を観光したり、ご飯を食べたりすることができます。（ある大学は事前にウェブサイトに入校申請を提出しないとイケませんので、前に調べたほうがいいです。ややこしくないです。）



北京語言大学から徒歩 10 分くらいで「**五道口购物中心**」

というショッピングモールが見えます。そこで服を買ったり、食事をしたり、カラオケに行ったり、ネイルを作ったり、散髪をしたりすることができます。地下一階に「fudi」というスーパーがあります。果物やデザートは新鮮で量が多いので、コスパもいいです。買って帰ってルームメイトとシェアするのが最高です。



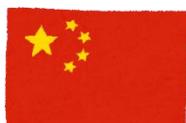
また、モールに位置している街に沿って真っすぐ進むと、いくつかの**フルーツティーとミルクティーの店**が目に入ります。果肉をきゅっと絞って、タピオカやナタデココなどをたっぷり入れて、一杯 300 円くらいで楽しむことができます。特に夏の時、口に入れると一瞬で涼しくなれます。火鍋と四川料理を食べに行くとき、そのような飲み物を持って行列で並んでいる人たちの様子は中国ならではの風物詩かもしれません。

北京語言大学の食事についても紹介したいと思います。**北京語言大学の食堂**は北京市内でも話題になっています。子供を連れてくる市内の住民たちは少なくありません。中国各地の郷土料理を提供するだけでなく、ほかの国のおいしい食べ物もそろっています。

個人的に一番はまっているのは**ピピンバ**です。三階の「石锅拌飯」という窓口で買えます。スタッフからご飯をもらった瞬間、熱くて湯気もたっていて、ぱちぱちしている音も聞こえます。冬の一番の癒しとしてみんなに愛されているといっても過言ではないと思います。ライスの食感はがりがりしていて、上にのせる温泉卵を軽く突いたら、液体の黄身がライスに流れて、相性がいいです。



主に北京語言大学の周辺と校内の食堂を紹介しましたが、皆さんいかがでしょうか？もし興味があれば、北京語言大学を選択肢として留学の志望校に入れたらいいのではないのでしょうか。

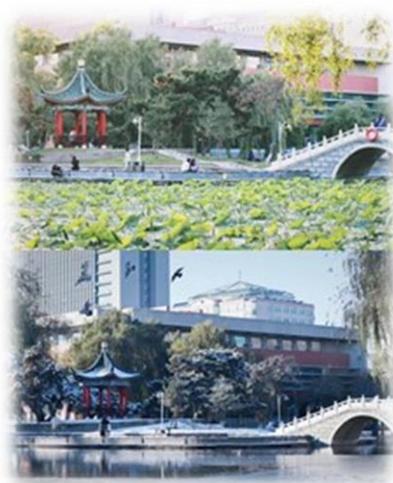


執筆者 J. X. H.さん
(北京語言大学からの交換留学生)

中国 東北師範大学の紹介



私の母校、東北師範大学は中国吉林省の省都長春市にあります。中国の東北地方に位置して、緯度は日本の札幌市に近いです。毎年冬になると北国風景が満喫できる雪の世界と憧れられています。教育部の政策による重点大学の一つとして学力で**中国の師範大学で3位ほどの名門校**です。教員人材の育成において評価が高いと褒められています。



現在、本部キャンパスと浄月キャンパスがあって合計 167 平方キロメートルの面積で**神戸外大の約 20 個分**です。二つの図書館で各言語の蔵書は 353 万冊を超えて閲覧席 5 千個以上あって 22 時まで開いています。一階のコーヒーショップで窓外の緑を楽しみながらドリンクを飲んで勉強できます。

学校の中心部に「静湖」という 2 万平方メートルの湖があって約 5 匹の鴨がここに住んでいます。**冬になると湖がスケートリンクにもなって大人気**です。鴨以外に約 6 匹の野良犬と猫が学校の所々に住んでいて、散歩しながら動物に食べ物を与える学生がよく見えます。

学校の外、徒歩 10 分ほどのところに「**桂林路**」という長春で一番賑やかな商店街があります。火鍋、焼肉など 300 軒飲食店があります。カラオケ、ネイル、エステなどもあります。徒歩 5 分ほどのところに**長春最大の動植物公園**が学校の北側にあって景色がきれいです。

大学の最寄り駅から 30 分ほど乗ったところに偽滿皇宮博物館があって中国最後の皇帝溥儀の住所として知られています。

その他、45 分ほどのところに「浄月潭」という綺麗な貯水池があってここで森の小道を散策しながら輝く湖面を眺めることができます。台湾の「日月潭」の姉妹湖としても知られています。



もし雪の国が体験したかったり、高水準の中国語プログラムを受けたかったりすれば、ぜひ東北師範大学へ来てくださいね！

執筆者 C. G. Y さん
(東北師範大学からの交換留学生)

ドイツ デュースブルクエッセン大学の紹介



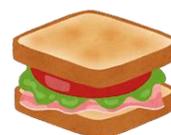
出典：https://www.uni-due.de/imperia/md/images/pool-ps/web/fittosize__600_0_4d76592c4f03676c27dd69fbaa0bc237_ude-lehrreich-jubilaeumsband-1920-1080.jpg

この大学のキャンパスは二つのエリアに分かれていますから、全部の学生が遠くに移動せずに食べることができるように、**大きな食堂の他にカフェ**もあります。食堂では毎日三つ以上の食事の選択肢の中から選べます。色々なおかずとデザートの中から選んで、自分の好きなものが食べられます。いつもヴィーガンの食事も選べます。食事は**300円から500円くらいで、安い**です。食堂の他にカフェで、サンドイッチやケーキやサラダなどを食べられます。温かい食事もあります。

デュースブルク・エッセン大学はドイツで10本の指に入る大きな大学です。この大学で**4万人以上の学生**が勉強しています。神戸市外国語大学に比べて、とても大きな大学です。キャンパスは二つあります。デュースブルクにあるキャンパスとエッセンにあるキャンパスです。デュースブルクにあるキャンパスについて紹介したいことは、**食堂と図書館**です。



出典：https://stw-edu.de/fileadmin/user_upload/global/Bilder/gastronomie/news/2022-12-09_STW_U-Cafe_Ero_ffnung_Edit_LR_21.jpg



出典：https://www.uni-due.de/imperia/md/images/pool-ps/schmuck/uni-bibliothek_duisburg_c_ude.jpg

また、このキャンパスは**図書館が二つ**あります。専門別に分かれています。大きい方の図書館は7階くらいあります。広いので、勉強できるところが多いです。図書館は静かなので、勉強に集中できます。友達と一緒に勉強したい場合は、**グループワーク室**も使えます。

他にも、デュースブルク・エッセン大学のいいところはたくさんあります。ぜひこの大学に来て、お気に入りの場所を自分で見つけてください。

執筆者 T. D. S. さん
(デュースブルクエッセン大学からの交換留学生)

ドイツ デュースブルクエッセンの紹介 (デュースブルクエッセン大学がある町)



僕の大学がある町はドイツのデュースブルクです。デュースブルクはそれほど有名ではありませんが、いくつかの観光スポットや美味しいレストランがあるので、ここに留学したら、行ってほしいお勧めの場所を二つ紹介したいです。



デュースブルクはヨーロッパ最大の内陸港がある都市として知られていますが、僕は「**景観公園・デュースブルク・ノルド**」という場所を観光することをお勧めしたいです。この景観公園には無料で入場出来て、**1985年に閉鎖された製鉄所**を観光出来ます。製鉄所は博物館のようになっており、その仕組みや地域の歴史について学ぶことが出来ます。夜になると、景観公園は**イルミネーション**でとても美しく変身します。また、日中は**クライミング**や**ダイビング**など、様々な活動を楽しむことが出来ます。



出典：https://finkenkrug.de/ueber_uns/

デュースブルクは神戸に比べると、活気が少ないですが、レストランへ安く食べに行けるし、便利な立地のおかげで人気のある都市へもすぐに行けます。

次に、僕が紹介したいところは「**フィンケンクルグ**」というレストランです。このレストランは大学から徒歩五分以内のところにるので、とても便利だと思います。フィンケンクルグは**三百種類以上のビール**から選べることで知られています。ですから、是非このレストランを訪れてみてください。



執筆者 P. H. さん
(デュースブルクエッセン大学からの交換留学生)

ドイツ ミュンヘン大学の紹介



出典：<https://www.lmu.de/de/studium/beratung-und-orientierung/lmu-erleben/rallye-rund-ums-hauptgebäude.html>

ミュンヘン大学はミュンヘンにある、いろいろな専攻が学べる大学だ。「Ludwig-Maximilians-Universität」は大学の実名だ。ドイツ人の学生はこの大学を「LMU」と呼んでいる。ミュンヘン大学のキャンパスは1つの場所にとどまらず、ミュンヘン市内に広がっている。

ミュンヘン大学は1472年にインゴルシュタットに建てられた。この大学はバイエルン州の初めての大学だった。1800年にランツフートに移転して、1826年からミュンヘンにある。州立大学で、今**5万人ぐらいの学生**がこの大学で勉強している。



出典：<https://www.jura.lmu.de/de/fakultaet/einrichtungen/>



ミュンヘン大学の生活はとても楽しい。ミュンヘンにある他の大学とシェアしている食堂はミュンヘン市内に15か所ある。食堂には多様な料理がある。例えば**ベジタリアン**や、**ヴィーガン**や**グルテンフリー**などがある。食堂での食事は学生証で払うから、現金が必要じゃない。普通サイズの**定食は約850円**で、とても安い。



出典：<https://planotec.de/lmu-muenchen-mensa/>

ミュンヘン大学のメインキャンパスはミュンヘンの中央にあって、レストランやバー、カフェなどがたくさんある。「**Maxvorstadt**」という地区にある。それでその地区は学生にとっても人気がある。学生は昼休みにそこへよく行ったり、大学の後で友達に会ったり、暇なときにそこで遊んだりしている。

他にも、ミュンヘン大学とミュンヘン市のいいところが多いので、全部話したら、時間がかかる。ぜひこの大学に来て、自分で好きな場所を見つけて欲しい。そこで会おう。

執筆者 M. H. さん
(ミュンヘン大学からの交換留学生)



出典：<https://keksundkoriander.de/sommer-in-der-stadt-das-muenchner-univiertel-maxvorstadt/>

フランス オルレアンの紹介 (オルレアン大学がある町)



私はオルレアンから来た。この町では色々な有名で代表的なことができるので留学か観光に来たら、行ってほしいお勧めの場所を二つ紹介しよう。



オルレアンの有名な観光地と言えば、12月の**クリスマスマーケット**である。雰囲気は賑やかで楽しいし、**観覧車**に乗れるし、チーズとじゃがいもの食べ物のような**タルティフレット**を食べられる。また、小さな**アイススケート場**があるので、子供も大人も楽しいと思う。観覧車からのオルレアンの景色がとてもきれいなので、ぜひ乗ってみてほしい。



次に、歴史に興味があったら、**オルレアンの大聖堂**はお勧めだ。**ゴシック建築**で13世紀から19世紀にかけて建てられた。高さは**143メートル**で、大きすぎると思う。それに、15世紀ごろオルレアンの戦闘のとき、**ジャンヌダルク**はその大聖堂に入った。それで、毎年ジャンヌダルクのお祭りとき、ジャンヌダルクが大聖堂の入口から出て、お祭りが始まる。他のオルレアンのお祭りと言えば、ロワール川のもある。



出典：<https://montjoye.net/cathedrale-de-sainte-croix-orleans>



ロワール川のお祭りでは、たくさんの**船の競走**があって、いろいろな美味しい食べ物が食べられて、ジャンヌダルク時代のような古い衣装を着た人々がいて、色々な店や劇がある。とても楽しくて、ロワール川の通りを散歩しながらビールを飲むことはお勧めだ。

オルレアンは歴史的な町でたくさん楽しいことがある。紹介したことを実際に自分で体験して欲しい。

執筆者 K. B. J. P.さん
(オルレアン大学からの交換留学生)

ロシア エカテリンブルクの紹介 (ウラル連邦大学がある町)



私の地元、ロシアのエカテリンブルクはウラル地方にある美しい都市で、歴史や文化が豊かだ。ここには多くの観光スポットがあって、その中から特に訪れてほしい二つの場所を紹介したい。



最初に紹介したいのは、エカテリンブルクで最も高い建物「**イセチ・タワー**」だ。この高層ビルの高さは **212メートル**で、市内の観光地であって、展望台からエカテリンブルクのきれいな景色を楽しむことができる。また、「イセチ・タワー」には色々な**レストランやカフェ**もあって、**美しい夜景**を眺めながら食事を楽しめるのが魅力だ。

出典：<https://dynamic-media-cdn.tripadvisor.com/media/photo-o/22/c2/62/6b/hyatt-regency-ekaterinburg.jpg?w=1400&h=-1&s=1>



次に紹介したいのは、エカテリンブルクの**血の上の聖堂**だ。この教会は**ロシア皇帝ニコライ2世**とその家族が最後の時を過ごした場所の上に建てられた。白い壁と金のドームが特徴的で、**荘厳な雰囲気**を持つこの教会は、ロシアの歴史を感じられる場所として有名だ。



出典：<https://чусовая.рус/wp-content/uploads/pageglavn.jpg>

エカテリンブルクには歴史と近代が共存する多くの魅力的なスポットがある。「イセチ・タワー」や「血の上の聖堂」を訪れて、この町の豊かな文化や美しさを体験してほしい。きっと忘れられない思い出ができるだろう。

執筆者 **A. A. さん**
(ウラル連邦大学からの交換留学生)

ロシア クバン国立大学の紹介



私の大学はクバン国立大学です。クバン国立大学は**クラスノダール**にある、さまざまな専門を学ぶことができる大学です。キャンパスは大きくて、建物の背が高いですが、大学内のいくつかの廊下はとても狭いです。私がこの大学について紹介したいことは、食堂、学生の生活、部活やサークルです。



この大学の食堂は、お昼休みはとても混んでいますから、少し早く行った方がいいです。食事は学生にとってかなり高く、**六百円から九百円**ぐらいですが、食べ物はとても**ボリュームたっぷり**です。そして料理の選択肢はとても多いので、さまざまな料理をたくさん食べることができます。魚、肉、野菜、サラダ、パイ、スープやおかずの種類が多く、全部とても美味しいです。



次に、学生の生活について紹介します。ロシアの大学でも学生は楽しい生活があります。毎週のように学生にとって面白いイベントがたくさんあります。例えば、**映画鑑賞会、色々なコンサートやパーティー**があります。それに、時々興味深い場所への**小さな旅行**へも行けます。



最後に紹介したいことは部活やサークルです。本当に、日本の大学に比べると、ロシアの大学では部活やサークルがあまり多くありませんが、非常に面白いものもあります。私の大学で一番人気がある部活は**サッカー部**です。そして**ダンス部、読書部、写真部、音楽や歌唱部**があります。

他にも、クバン国立大学のいいところやお勧めの場所はたくさんあります。ぜひこの大学に来て、お気に入りの場所を自分で見つけてください。

執筆者 A. P. さん
(クバン国立大学からの交換留学生)

ロシア クラスノダールの紹介

(クバン国立大学がある町)



クラスノダールはロシア南部にある大都市です。クラスノダールはロシア語で「**赤い町**や**美しい町**」を意味しています。この都市の人口は**約 200 万人**です。温暖な気候のため、ここには観光スポットがたくさんあります。私の町はとてもきれいな所です。たくさんの緑と川があります。クラスノダールの中で行ってほしいおすすめのことを二つ紹介したいです。



出典：<https://experience.tripster.ru/experience/15306/>

ガリツキー公園は、市内で最も近代的で美しい公共公園の一つです。2017年にオープンしたこの公園は、有名な実業家**セルゲイガリツキー**に敬意を表して名付けられました。池、スポーツ施設、子供の遊び場など、レクリエーションや娯楽のためのさまざまなエリアがあります。公園で最も人気のある場所は**日本庭園**です。朝7時から数十人の行列ができます。



出典：<https://www.kp.ru/russia/krasnodar/mesta/yaponskij-sad-v-parke-galickogo/>

<https://www.kp.ru/russia/krasnodar/mesta/yaponskij-sad-v-parke-galickogo/>



出典：<https://www.malls.ru/rus/malls/document14239.shtml>

次に紹介するのは、**レッドスクエアショッピングセンター**です。市内で一番古いショッピングセンターで、2013年にオープンしました。ここは広大な面積を誇り、さまざまな店、マーケット、カフェやレストランがあります。レッドスクエアの中には**映画館**、**ボーリング場**、**子供用のプレイエリア**もあります。時々人気歌手のパフォーマンスなど、文化イベントが開催されます。一階には**巨大な噴水**があり、そのなかには小さな男の子の像があります。

執筆者 Z. B. さん
(クバン国立大学からの交換留学生)

クラスノダールは神戸に比べて大きくて、暖かく、何もかもが安いです。ぜひこの町を訪れてください。